

目次

2. 電子部品事業の概況

2006年9月中間期実績および

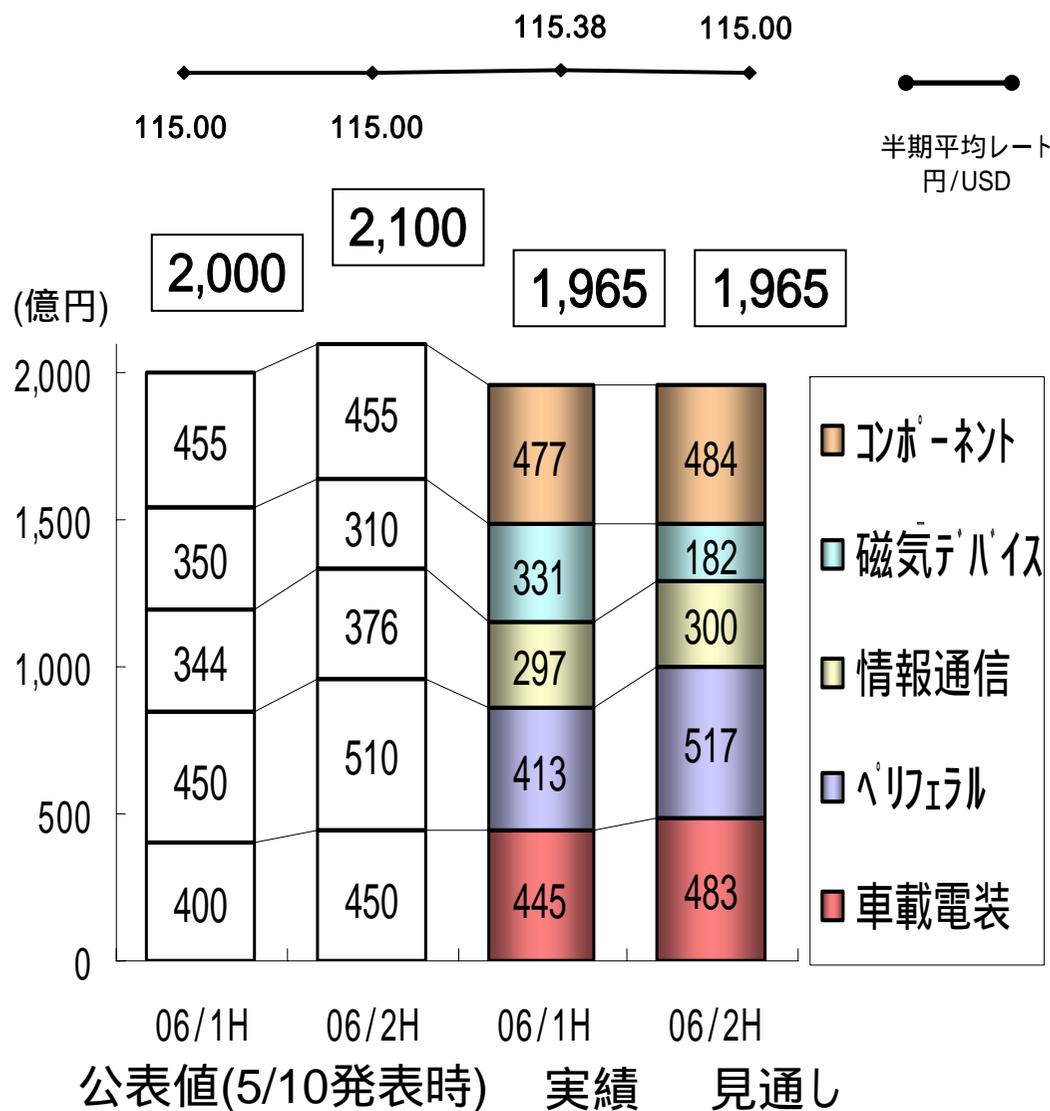
2007年3月通期予想の概況

事業別の概況

美しい電子部品を究めます

ALPS[®]

(電子部品事業) 売上高の状況



実績および見通しについては、セグメント間売上高を含んでいます。

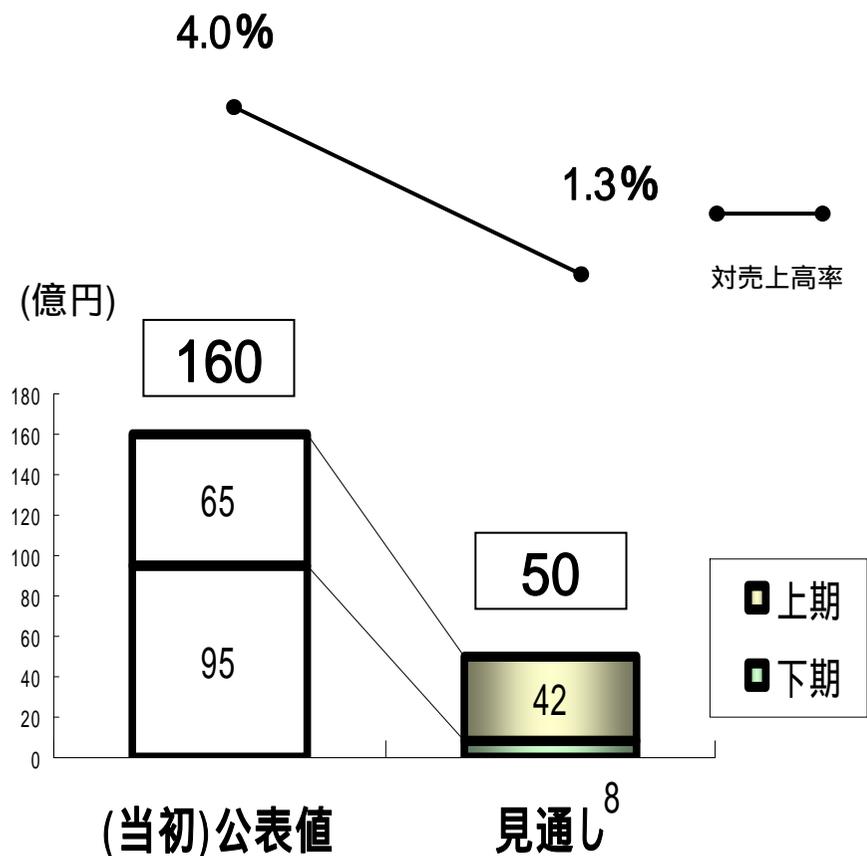
当初公表値 4,100億円

見通し 3,930億円

(170億円)

- ・ コンポ-ネット事業
携帯向スイッチ、車載センサの増
+ 51億円
- ・ 磁気デバイス事業
HDD用ヘッドの減
147億円
- ・ 情報通信事業
チューナ価格ダウン、カメラモジュール未達など
123億円
- ・ ペリフェラル事業
上期 フォトプリンタ在庫調整、下期
ゲームの寄与など
30億円
- ・ 車載電装事業
ステアリングモジュールなどの増
+ 78億円

(電子部品事業) 営業利益の状況



当初公表値 160億円
見通し 50億円
(110億円)

主な増減の要因

(コンポーネント事業)

規模拡大により、引き続き好調維持。

(磁気デバイス事業)

TuMRヘッド未達、および値下げ拡大により、下期営業赤字の見込み。

(情報通信事業)

アナログチューナ市場縮小、価格下落およびデジタルチューナも軟調。カメラモジュール寄与出来ず、営業赤字の見込み。

(ペリフェラル事業)

フォトプリンタは、上期在庫調整の影響を受けるも、下期は回復。ゲーム関連は、下期より寄与するも、営業赤字の見込み。

(車載電装事業)

着実に規模は増加するも、利益は微増。

目次

2. 電子部品事業の概況

2006年9月中間期実績および

2007年3月通期予想の概況

事業別の概況

美しい電子部品を究めます

ALPS[®]

コンポーネント事業

当初公表値比

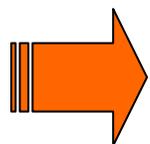
2006年9月期 売上高 477億円 (+ 3%)

- ・ 携帯機器向スイッチ、コネクタ及び車載用センサの増

当初公表値比

2007年3月期 売上高 961億円 (+ 6%)

施策：車載・携帯電話・ホーム市場の深耕



既存事業の徹底拡大と新製品の投入を加速

磁気デバイス事業

当初公表値比

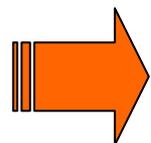
2006年9月期 売上高 331億円 (5%)

・ Maxtor向終息スピード加速による販売数量減、及び他社向け価格値下げ拡大による減

当初公表値比

2007年3月期 売上高 513億円 (22%)

施策：顧客との連携強化による製品開発



・ TuMR/垂直ヘッド 今11月から納入開始
・ 磁気センサの早期立上げとリカロイ™の拡販

情報通信事業

当初公表値比

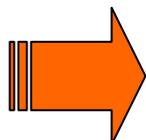
2006年9月期 売上高 297億円 (14%)

- ・チューナ、モジュール製品の拡販計画未達

当初公表値比

2007年3月期 売上高 597億円 (17%)

施策：徹底拡販と、拡大に向けての仕込み



- ・チューナ シェアアップのための徹底拡販
マルチデジタルチューナ(4in1)など新製品の拡販
- ・拡大基調である車載市場に対する積極取組み(デジタルチューナ・All in One BluetoothTM・W-LANなど)
- ・カメラモジュールの拡販

ペリフェラル事業

当初公表値比

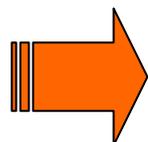
2006年9月期 売上高 413億円 (8%)

- ・ ノートPC用キーボード売上は好調(110%)も、フォトプリンタの顧客在庫調整の影響などにより、計画未達。

当初公表値比

2007年3月期 売上高 930億円 (3%)

施策：新製品に対する確実な生産立上げとフォロー



- ・ 年末商戦に向けたフォトプリンタの確実な生産フォロー
- ・ ゲーム市場向け新製品の確実な生産立上げと納入サポートの実施

車載電装事業

当初公表値比

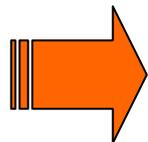
2006年9月期 売上高 445億円 (+11%)

- ・ 欧米顧客向ステアリングモジュール・インパネモジュールの増、
日系顧客における新車販売好調による寄与など

当初公表値比

2007年3月期 売上高 928億円 (+9%)

施策：営業利益率改善活動の徹底



- ・ 品質コストの徹底ミニマム化
- ・ 新製品の継続拡販

(電子部品事業) 2007年3月通期予想**2007年3月通期業績見通し**

[2006年11月8日現在]

当初公表値比

売上高	3,930億円	170億円
営業利益(率)	50億円(1.3%)	110億円

前提となる下期為替レート 115円/米ドル、145円/ユーロ

【今回見直し点】

- ・設備投資 : 309億円 (当初公表値比 24億円)
- ・研究開発費: 175億円 (当初公表値比 18億円)

株主への利益配分について

中間配当 1株につき10円を実施

(ご参考:前期中間配当金 10円)

中間含む年間配当金予想 20円

(ご参考:前期年間配当金 20円)

当スライドの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。よって、見通し・予想を算定するため過去に認識された事実以外に、見通し・予想を行うための仮定等を使用しています。これらの記述については、将来その通りに実現するという保証はありません。また、本資料は会計士監査対象外となっています。

なお、当社のハプティック関連デバイスは、Immersion CorporationのTouchSense™Technologyを使用しており、TouchSense™はImmersion Corporationの登録商標です。

また、本資料中に表記している「Bluetooth™」は、米国Bluetooth SIG, Inc. の、及び「iPod」は、米国Apple Computer, Inc. の登録商標です。

美しい電子部品を究めます

ALPS®